

平成28年度 幼稚園評価保護者アンケートのご報告

お忙しいところ平成28年度幼稚園保護者評価にご協力下さいましてありがとうございます。毎日の中で私達職員の到らない所、気がついていないところ、嬉しい感想、励ましの言葉等、貴重なご意見をたくさんいただきましたことに感謝申し上げます。

アンケートのそれぞれの項目は幼稚園の保育で特に大事にしている内容ですので職員も1年を振り返って自己評価をし、それぞれの項目のねらいや育ったところの共通認識を持つことが出来ました。その上で保護者の皆さまから頂いたご意見、ご指摘について話し合い、平成29年度に向けてよりよい保育が出来るように努力をし、保護者との信頼関係を築いていくことを確認し合いました。評価の結果と合わせて職員で確認し合ったことをご報告致します。

今回のアンケート回収率は63.5%で昨年より(67.1%)回収率が若干下がってしまいました。評価の内容を比較すると3、4歳児より5歳児の保護者が幼稚園の全般に対しておおむね良い、まあ良いという評価をいただきました。これは保護者との信頼関係を始め子どもの成長の変化を保護者も3年間を通して実感して下さった証かと思えます。

子どもは目に見えて順調に成長していくよりも、集団の中で、あるいは子育ての中で紆余曲折しながら、悩んだり不安になったりすることの方が多いと思います。子どもの成長曲線は一人ひとりみな違います。その上、子どもの個性、育ちの環境も違いますが、様々な経験を積み重ね、あらためて振り返ってみて幼稚園という集団の中でたくましく成長した我が子を実感してくれたのかな、と思いました。友達と一緒に生活し遊ぶなかでお互いに切磋琢磨しながら子ども達は成長していきます。それを支え暖かく見守って下さったのが保護者です。子ども達は「安心できる家庭の温もり」があって大小様々な困難を乗り越えることができるのです。ご協力ありがとうございました。

平成28年度 幼稚園評価 保護者アンケート 集計結果

●保育の取り組みについて

①優しい心が育ってきている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	26	21	27	10
まあ良い	10	11	12	5
改善を望む	1			
無回答				

人によって優しさの受け取り方は様々ですが、本当の優しさは相手の立場、気持ちになれるということだと思います。私たち大人もなかなかそうはなれないですが、意地悪をされたり、嫌な気持ちになったり、優しくされたり、優しくしたり、色んな人がいる集団だからこそ学べることだと思います。わがまを言ったり、いじわるをすることも「優しい心」になっていく過程の一步です。一人ひとりの行動の変化と成長を見守りながら、相手の気持ちを考えられるよう保育を通して援助していきます。そして優しくされると自分も嬉しくなったり、心地よいことを体験しながら人の優しさを感じら

れるようになってほしいと思います。時間をかけながら気持ちを受け止め、相手の気持ちを考えられる子どもたちに育ててほしいと願っています。対応、対処によってそうはならない、本当の優しさについて仏教保育の立場からいつも考えています。

②子どもたちは大きな声で挨拶したり、自分から挨拶しようとしている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	24	16	22	6
まあ良い	12	13	15	7
改善を望む	1	3	2	2
無回答				1

毎日の生活の中で、園全体でそしてクラスでそしてクラスでも重点として子ども達に伝えているので、登園時はどの子どもも元気に挨拶ができています。しかし、保護者などの来園者に対してはまだ意識が低いのが現状です。いつでも・どこでも・誰にでも元気に挨拶できるようになるのが理想です。私達大人がお互いに明るく挨拶を交わす姿を子どもたちの手本として示し、保護者の皆さんにも子ども達に積極的に挨拶していただけたらと思います。

③社会的ルールや決まりを守る大切さを理解している。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	24	17	22	3
まあ良い	12	15	16	12
改善を望む	1		1	
無回答				

礼拝のことは、ののさまとの3つの約束の一つとして、「よい子はきまりをまもりましょう」を毎日子どもたちと唱えています。唱えるだけでなく、「きまり」とは何か、を子どもたちが理解しやすいように伝えています。集団生活の中ではきまりが沢山あり、子どもたちと一緒に決めたルールや約束事もそのうちの一つです。順番を守るというのも大切な決まり事の一つですので、今後も子どもたちがルールを守ることでみんなが楽しく過ごせるようになる、ということが理解できるよう、その都度伝えていきます。

④遊びを通して子どもの意欲を大切に、成長を促していると感じる。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	31	23	31	10
まあ良い	4	9	8	5
改善を望む	2			
無回答				

子どもたちが好きな遊び、興味を持った遊びを自分で見つけ、その遊びを通して友だちと関わりながら遊びを発展させていきます。楽しく発展出来るよう見守り、必要な時は手助けをしています。否定的な言葉掛けはせずに、子どもの気持ち、意欲を尊重して遊びが持続できるようサポートしていきます。

⑤ぞうり保育やはだし保育を通して丈夫な体になっていると感じる。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	23	21	28	9
まあ良い	13	10	9	6
改善を望む	1	1	1	
無回答			1	

草履、裸足保育は土踏まずの形成を促し5指や足の筋肉を鍛え、運動器官及び感覚器官の刺激により全身の発達を促す目的があります。夏は戸外活動後、足を洗い園に入っていますが十分に汚れを落とせていないことがありました。帰る前に拭いたり工夫していききたいと思います。冬季期間、床の冷えが気になる方は軍足を履き草履を履いて保育者も草履を履くように声を掛けて足着を出来るようにしていきます。避難時の対応が遅くならないよう毎月非難訓練を実践しています。草履を履いたまま置き靴を持ち安全な所に行き草履から置き靴に履き替える対応をとっています。

⑥絵本の貸し出しを通して本を読んだり興味を持つようになった。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	27	25	28	11
まあ良い	9	7	10	2
改善を望む	1			2
無回答			1	

子ども達が自分で読みたい絵本を選び借りていきます。なかには、大きな図鑑を借りていく子同じ本を何回も借りたり長い本を借りて行くこともあります。写真を見て興味を持つ子、物語りの内容に興味を持つ子と様々です。まず子どもたちの意志や興味を第一に考えています。

⑦いのちの大切さやつながりを理解し、他の人や動植物に対していたわりを持った接し方ができるようになった。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	26	16	24	5
まあ良い	9	16	14	10
改善を望む	2			
無回答			1	

各学年で作物を育てたり、異世代の方と触れ合ったりする中で「いのち」について触れる機会を持っています。虫や動物など、身近な生き物を大切にすることで、人に対しても思いやりの気持ちが育っていきます。実際に見て触れて感じる事がいかに子どもたちにとって大切か感じさせられます。お便り等でもお伝えしているのですが、まだまだ園としてのアピールが不十分であると思いました。子どもたちの小さな変化をお伝えできるよう努力して参ります。

⑧地域（お年寄り、高校生、保育所等）との協力や連携を図り、様々な経験ができる保育をしている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	29	22	30	12
まあ良い	8	10	7	3
改善を望む			1	
無回答			1	

3年間を通し、地域の方々と関わることでどの世代の方ともお互いの個性を認め合い、思いやりの気持ちを育てています。地域の方々の協力を得ることで園だけでは学ぶことのできない貴重な経験ができていくように思います。継続していくことで人との触れ合いの温かさや人への思いやりが育ち、自分から関わりを楽しめるようになっていきます。

⑨畑作りから収穫にいたるまでの『食育』を通して、食べることの意欲や食に関心が持てるようになった。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	24	20	33	8
まあ良い	12	10	5	7
改善を望む	1	1		
無回答		1	1	

野菜の世話や手入れをすることによって、生長していく野菜を見ながら食べれること、食べどきを楽しむに「食」に関心を持ちます。自分達で作ったもの、そして採り立てで新鮮な味は子ども達の味覚も育っていきます。5歳児になるとお腹を満たすだけでなく、「美味しい味」がわかる子ども達です。これからも、野菜の栽培を通し、子ども達の食への関心、さらには健康に繋げていけるよう取り組んでいきます。又、そのお便りや、HP等で保護者の方にも感じていただけるよう発信していきます。

⑩『ノーテレビデー』は子どもの自律や意識、抑止につながっている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	14	15	12	3
まあ良い	17	13	23	12
改善を望む	5	3	4	
無回答	1	1		

「ノーテレビデー」の取り組みはそれぞれの家庭の考え方、各家庭の環境によって違うと思います。家庭の中でルールを決めて生活にけじめをつけている、独自でノーテレビデーをしている家庭もあります。園では、メディア漬けの日常から離れて、親子の触れ合いや、家庭での時間を工夫して過ごしてもらいたいという一つのきっかけづくりの提案としてノーテレビデーを実施しています。ノーテレビデーのピンクの紙の日は、「今日は見ない日、見たいけど我慢する日」という事を伝えてそれを子ども自身が自分で実行できるという事は、自分をコントロールする力、善悪を自分で判断できる力が育っているということです。「テレビ、ビデオを見てはダメ」という禁止ではなく、ノーテレビデーを通してあくまでもメディアコントロール力を身に付けてほしいという園の願いです。

●家庭との連携について

⑪クラスだよりは、活動の様子やクラスの様子が分かり、子ども達の成長を知ることができる。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	30	15	30	9
まあ良い	5	17	8	5
改善を望む	1			1
無回答	1			

写真を多く掲載するようになってきたことで、大部分の保護者の皆様には分かりやすく、読みやすいクラス便に変わりつつあり、好評を得てきております。幼稚園のクラス便りは、写真からお子さんの姿を感じ取っていただく事を目的にした形式となっています。写真の選択や内容、用紙のサイズなど読みやすいように努力しています。回数につきましては、その他の業務内容を鑑み今のところ増やす予定はありませんのでご理解ください。日常の姿をお知らせするクラス便りとは別にHPでは園全体の行事などを中心にお知らせする目的で配信しておりますので、他学年の様子など、クラス便りと併せて見て下さい。

⑫学期ごとの『こころの育ち』は子どもの成長を知ることができる。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	28	18	31	11
まあ良い	8	13	7	3
改善を望む	1		1	
無回答		1		1

通信欄のコメントを読みお子さんの様子を知るうえで職員にとって参考となっております。しかしながら、返信欄を設けたことで、保護者の皆様に負担をかけてしまっていることもわかりました。今後様子を工夫するなどして保護者の負担軽減に努めていきます。また、内容につきましては、十分に伝わっていなかったり、重複してしまっていることもあるようです。過去の記録を確認しながら、お子さんの成長が伝わるようにしていきます。

⑬『保育のこころ』から毎月の保育のねらいが理解でき、家庭でも参考になる。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	20	14	20	8
まあ良い	17	17	17	7
改善を望む			1	
無回答		1		

毎月の「保育のこころ」が芽室幼稚園の柱となり、年齢にあったねらいを考え、保育をしています。園全体がどのような視点で保育をし、何を子どもたちに伝えたいかというポイントをご家庭とも共有できるような園便り・保育のこころに工夫していきます。

⑭『ほとけの子』は毎月読むようにしている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	12	13	15	7
まあ良い	21	16	19	7
改善を望む	4	1	5	1
無回答		2		

子育て・家事をしながら読む時間を作るのは大変ですよね。ほとけの子の中には子どもの心情、子育てについて、仏教保育のことが具体的な内容が様々に書かれています。すべてを読むことは大変だと思います。園だよりにみなさんに読んでいただきたいページを抜粋して紹介していますのでそのページだけでも読んでいただくと嬉しく思います。

⑮『ノーテレビデー』をきっかけに絵本を読んだり遊んだりして子どもとの時間を大切にできるようにした。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	19	18	13	6
まあ良い	16	22	24	8
改善を望む	2	1	1	1
無回答		1		

ノーテレビデーは家族とみんな協力がないと取り組めないので評価がとても低いです。毎日忙しさの中で十分に子どもと向き合う時間がない時もあると思います。ノーテレビデーの一日だけにこだわらず30分や1時間、テレビを消すことから始めてみてください。短い時間で取り組み、親子の時間を大切にしたいと思います。

⑯早寝早起き朝ごはんを意識して実行している。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	26	18	21	6
まあ良い	10	13	16	8
改善を望む	1	1	1	
無回答				1

基本的な生活習慣の定着は、学習意欲や体力・気力作りには欠かせないものです。園便りでは時にふれお知らせしてきましたが、クラス便りの中や子どもの姿からも「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さをお知らせしていきたいです。

⑩子どものことについて連絡や相談をしやすい。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	25	13	22	3
まあ良い	9	15	15	11
改善を望む	3	4	2	
無回答				1

気になることや聞きたいことは、どんな小さなことでも電話で直接お話をさせていただくと、対応も早く行えます。その中でも、電話より手紙のほうが伝えやすい方は、お子さんを通して手紙を持たせて下さいましたら、こちらから電話で連絡させていただきます。お迎えの方は遠慮なく声をかけてください。

園からも小さな変化や気になる様子をお伝えし、お子さんの成長を共に喜びたいと思っています。又、職員間でも連携を密にとり、連絡の行き違いが無いよう努力してまいります。

●危機管理について

⑩園は、子どもに関する個人情報を守っている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	32	13	27	8
まあ良い	5	15	11	6
改善を望む	0	4	1	1
無回答				

個人情報を守るため、園では、おたよりに載る名前はひらがなを使用するなどの配慮を行っています。個人情報の流出、取り扱いについては特に注意を払っています。

又、子ども同士の怪我など双方に連絡をする場合、園の方針にある通り、お互いの親同士のやり取りにならないよう、園側からのお伝えの仕方については、再度配慮、徹底していきたいと思っております。

⑩子どもの病気や怪我、健康状態について、保護者に適切に伝え対応している。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	27	18	25	6
まあ良い	7	13	11	8
改善を望む	3	1	3	1
無回答				

怪我や発熱、嘔吐の際には保護者の方に連絡を入れ、お迎えをお願いしています。万が一、連絡のなかった場合や、幼稚園からの連絡と子どもからの話が食い違っている場合は申し訳ありませんが、幼稚園の方にお知らせ頂けると助かります。

外遊びの際には気温や体調を考え、子ども達に上着や園服の着用をすすめていきます。

⑩災害、不審者対策など子どもの安全に努めている。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	25	11	23	5
まあ良い	10	16	13	8
改善を望む	2	5	3	1
無回答				1

避難訓練に関しては毎月誕生会の午後に行っています。その月その月によって様々な場面を想定しての訓練になりますが、迅速な避難の仕方、放送や指示をよく聞くことなど、子ども達の避難の様子を見て、方法や必要なこと非常時の心構え等、伝えています。

バス乗降時に園児の安全が確認されていない、みんなが室内に戻っているのに取り残されている子がいた等のご指摘がありました。職員で声を掛け合ったり、園庭や周辺を点検、目配りするなどをもう一度確認し、今後そのようなことがないように注意していきます。バスの運行もまず「安全」を第一に徹底していきます。

⑪園庭や園内の環境整備に努め、事故防止に配慮している。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	26	14	24	2
まあ良い	10	15	14	12
改善を望む	1	2	1	
無回答		1		1

園舎は老朽化が進んでいるのが現状です。職員間でも危険個所がないか確認しながら保育に臨んでいます。新年度に向けても再度確認をし、事故のないようにしていきたいと思えます。

●職員について

⑫笑顔と優しさで、はつらつと子どもや保護者に接している。

	3歳児	4歳児	5歳児	職員
おおむね良い	33	21	29	10
まあ良い	2	7	8	5
改善を望む	1	4	2	
無回答	1			

担任、バス乗車職員、預かり保育職員、未就園児クラブ職員、等、全ての職員がどんな時でも笑顔と優しさが相手に伝わるよう園内研修を通して自己研鑽に努め、子どもにも保護者にも接していきます。

㊦ 社会人としてのマナーや礼儀を身に付けている。

	3 歳児	4 歳児	5 歳児	職員
おおむね良い	32	18	29	7
まあ良い	4	12	8	8
改善を望む		2	2	
無回答	1			

経験年数に関わらず、どの職員も保護者が信頼し安心できるような言葉遣いで対応をし子どもたちの見本となれるように職員同士でも意識して気をつけていきます。